

第 30 回全国社会人躰道優勝大会要項

※新型コロナウイルス感染防止対策を十分に施して開催いたします。感染対策を網掛け表示しています。
大会の感染症対策や大会進行については日本躰道協会のホームページに情報を更新していきますのでご
注意ください。(現時点での感染症対策並びに大会進行について第 13 項に記載しています。)

1. 日時：令和元年 9 月 20 日(祝日月曜日) 午前 9 時 20 分(予選開始予定)～午後 6 時(終了予定)
※設営の都合で予選開始時間に変更になることがあります。

2. 会場：東京武道館 〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-20-1 TEL 03-5697-2111

3. 主催：特定非営利活動法人 日本躰道協会

4. 競技内容

		種目	構成	競技内容	出場資格
1	個人法形	新人の部	男女同一	旋体・旋陰の法形から選択	5・6 級・ 無級
2	〃	級位の部	男女同一	体・陰の法形から自由選択	1・2・ 3・4 級
3	〃	段位の部 (男子の部)	男子	1.2 回戦：捻体の法形 3 回戦以降：体の法形から自由選択	初段以上
4	〃	段位の部 (女子の部)	女子	1.2 回戦：捻陰の法形 3 回戦以降：陰の法形から自由選択	初段以上
5	個人法形(命)	新人・級位の部	男女同一	1.2 回戦：勢命の法形(表のみ) 3 回戦以降：命の法形から自由選択(表裏)	初段未満
6	〃	有段者の部	男女同一	1.2 回戦：勢命の法形(表のみ) 3 回戦以降：命の法形から自由選択(表裏)	初段以上
7	個人実戦	男子の部	男子	予選 1 分・三決決勝 1 分 30 秒	初段以上
8	〃	女子の部	女子	予選 1 分・三決決勝 1 分 30 秒	初段以上
9	団体法形		1 チーム 5 名 (男女混合可)	躰道の法形から自由選択 ※ 1 チーム 5 名。	段級位 問わず
10	団体実戦	男子の部	1 チーム 5 名	全試合時間 1 分 ※1	初段以上
11	団体実戦	女子の部	1 チーム 5 名	全試合時間 1 分 ※2	初段以上
12	個人法形(制)	制の法形競技	男女同一	天制・地制・仁制の法形から選択	初段以上
13	※特別競技	壮年実戦競技	43 歳以上 の男子	全試合 1 分	初段以上

※1 申込チーム数が 16 チームを超える場合、実行委員会で抽選を行います。

※2 申込人数・チーム数が 1 人または 1 チームの場合競技を中止いたします。

※ 団体実戦は選手 5 名競技監督 1 名でチーム編成をしてください。

構成選手が県地区複数にまたぐ場合、1 団体の申込書に選手をまとめてチーム名を記載してください。

チーム名は地区又は道場名であることを原則に 8 文字以内とします。

5. 出場資格：日本跆拳道協会に登録されている者で、「一般会員」は令和 3 年 6 月迄の協会費、「正会員」は令和 3 年度の正会員費が支払済みで、大会時に出場費が支払われている者。
会員は最低 3 カ月間の在籍とし、令和 3 年 4 月から登録されていること。

下記第 13 項にある 2 週間前対応実施の方のみ出場ならびに入館可能です。

6. 出場制限：個人種目の出場は 1 人 2 種目までとし、団体実戦・団体法形に出場する場合は 3 種目まで認めます。
7. 大会出場費：1 種目のみ申込 5, 0 0 0 円/人 2 種目以上申込 6, 0 0 0 円/人（保険料込み）
※申込後の欠場や変更等で種目数が減った場合、大会出場費の返却はいたしません。
※補欠の申し込みは出場種目数にカウントいたしません。
8. 申し込み：県・地区跆拳道協会ごとの所属団体で申込とし、団体責任者が必要事項を明記し、必ず出場費を添えて、令和 3 年 8 月 1 1 日（水）までに必着でお申し込みください。
極力、メール添付のエクセル表でお申し込みお願いいたします。
9. 集合時間：コロナ感染対策のため入場制限があり、後日発表するスケジュールをご確認ください。
10. その他

- ① 全ての選手は所属地区、所属協会が明確であり、正会員は令和 3 年度分まで継続的に支払われていること。一般会員は今年度の 6 月分まで会費を納金されていること。
- ② 日本跆拳道協会公認の跆拳道着を着用すること。跆拳道着の背面に所定のゼッケン以外のものを付けたり、左胸上の跆拳道の文字位置に他のものを付けたり、袖口を短く切った場合は出場を認めない。
- ③ 出場選手は大会当日、「健康保険証」を持参すること。
- ④ 実戦競技では胴プロテクターを着用すること。顔面プロテクターは男女共に着用を選択できます。
- ⑤ 団体実戦の競技監督者を申込書に記載し、当日の服装はスーツ着用のこと。（襟付きシャツを着用とし、スーツ上着の着用はこだわりません）
- ⑥ 団体種目での補欠制度を適応します。
詳しくは平成 26 年 9 月 5 日の【棄権・ドクターストップ・補欠制度等に関する通知書】をご覧ください。URL：http://taido.gr.jp/competition/alljp/info_alljp51.html
- ⑦ 宿泊希望者は、各自で予約して下さい。《参考》ホテルパインヒル綾瀬 TEL 03-3690-4131
- ⑧ 本大会参加の個人情報および肖像権に関わる取り扱いについて

○参加申し込みに記載された個人情報について

大会プログラムへの掲載

競技会場内外の試合結果などへの掲示及び選手紹介、アナウンス

ホームページなどへの試合組み合わせや結果の表示

大会結果を掲示するための広報への情報提供

○競技記録の取り扱いについて

大会の結果は協会ホームページや広報（公の機関を含む）などで公開

大会記録として保管され、記録をして上位入賞者はパンフレットなどへ掲載

○肖像権の取り扱いについて

協会が認めた撮影者がとった大会の写真やコメントなどは協会ホームページや

広報（公の機関やポスター、小冊子などを含む）などで公開

※日本跆拳道協会及び大会実行委員会は取得した個人情報を上の使用目的以外に使用することはありません。また、試合の参加申込書の提出により、上の取り扱いに関するご承諾を得たものとしてさせていただきます。

- ⑨ 大会出場に当たって、選手の勤務先名をアピール出来るゼッケンを跆拳道着の背中に付けてください。ゼッケンの内容は自由制作ですが、大きさはB 5 版の横長とします。

※ゼッケンには勤め先名と本人の氏名を明記ください。

11.振込先（大会出場費）

・銀行振込 ゆうちょ銀行 019（ゼロイチキュウ）店 当座0040646
特定非営利活動法人 日本跆拳道協会

12.申し込み・問い合わせ先

〒164-0011 東京都中野区中央5-38-13 エスエス 10 A702

TEL 03-5342-2322 FAX 03-5342-2321

e-mail: office@taido.gr.jp

13.コロナウイルス感染対策について

大会は次の新型コロナウイルス感染防止対策を講じて大会開催いたします。

大会参加人数によりスケジュール等詳細を変更いたします。最新の情報は日本跆拳道協会ホームページをご確認ください。現時点の感染状況から対策になります。

選手感染対策

日時	内容
大会 2 週間前 9/6～	体温チェックし毎日 Google Form にて報告 対外稽古禁止
大会 7～3 日前 9/13～9/17	PCR 検査実施と検査結果の報告 （報告先：団体申込責任者）
9/18 まで	団体申込責任者が参加者全員の検査結果を報告（Google Form 入力）
大会当日	出場種目の実施のある時間枠（※午前の部、午後 1 の部、午後 2 の部）のみ入退場。 館内の総人数を武道館側も実行員会側も把握する必要があるため、入退場は 3 回のみです。諸事情でどうしても入退場が必要な場合は役員に申し出てください。 ・直近 2 週間の渡航歴もしくは感染者との濃厚接触者も入館をお断りいたします。 ・60 歳以上の方、基礎疾患のある方の入場お断りいたします。（ただし、新

	型コロナワクチン接種記録書提示の上、PCR 検査陰性であれば入場可能) (厚生労働省 基礎疾患基準 https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/pdf/0034_1.pdf) ・飛び込み入館は不可
入館時	武道館入り口前にて下記のチェックを行います。(入館前の集合については事前のお知らせいたします。) ・体温チェック (非接触体温計で測定) ・手指先消毒 ・マスク着用 (館内常時マスク着用のこと) ・道着着用で入館のこと (更衣室限定のため)
更衣室	一般更衣室使用禁止 男性更衣室として 1F 第一武道場 (畳) 正面右側の和室 (入室 4 名まで) 女性更衣室として 1F 第一武道場 (畳) 中 2 階観客席横の和室 (入室 4 名まで)
競技中	1F 第一武道場 (畳) と 3F 第二武道場 (板の間) の人数制限 (50 名) があります。 競技や待機場所が決められています。 係員の誘導で移動をお願いします。 第一武道場 (畳) と第二武道場 (板の間) 内への自由な行き来は禁止 (トイレへの出入りは可)
試合待機中	選手控えや試合観戦時は密を避けるため各自 1m (半畳) 間隔を開けること。 応援は声援禁止、拍手で行うこと 観客席は禁止座席には着座しないこと
競技中	常時マスク着用のこと (個人実戦予選 1 分、三決決勝 1 分半、団体実戦全試合 1 分) 気合の発声で大声はしないこと (審判は発声の評価は行いません。) 礼法での発声は行わないこと 次試合の控え場所、次々試合の控え場所に選手は自主的に待機のこと 選手呼び出しがないため、試合前にゼッケンを審判並びにコート係に見せること 対戦後の握手は行わないこと 試合終了時に手指先消毒実施のこと 赤帯の使いまわしを避けるため、赤テープを胴部に着用のこと
昼食・飲食	第一武道場 (畳)・第二武道場 (板の間) 内は飲食禁止 昼食や飲食は 1F 通路内のこと 飲食等でマスクを外した際の私語は厳禁とします。 密にならないように各自間隔を開けること 熱中症予防のため、こまめな水分補給に努めること

退館時	出場種目のない選手は午前の部終了時、午後 1 の部終了時、午後 2 の部終了時に必ず退館ください。
その他	・面ピット、胴プロテクターは個人持ちとし、共有を避けること ・マスクの種類は指定なし。フェイスシールド使用は禁止。 ・予備のマスクをお持ちください。適宜交換や、実戦で破れる恐れあり ・トイレ利用時、こまめな手洗い、うがい等の際に使用するタオルはご自身でご用意ください。 ・ワクチン接種者も、変異株の観点から PCR 検査は実施願います。 ・大会中に発熱や体調を崩した場合、速やかに役員に申し出てください。 ・大会後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染の疑いのある症状が出ましたら速やかに日本剣道協会に申し出てください。

下記は上記表の詳しい内容です。

■2 週間前対応

- ・来場者の決定を行います。
- ・来場者（選手・役員・審判）の大会 2 週間前 9 月 6 日（月）から体温チェックを行ってください。
- ・来場者全員の名簿（氏名・連絡先）を作成します。
- ・選手は大会 2 週間前より剣道の対外稽古を禁止します。
- ・出場選手全員が大会 7～3 日前までの期間に最低 1 回 PCR 検査を実施し、結果を申込団体責任者へ報告する。（費用は自己負担で事前に検査機関予約や検査キットを入手してください。）
- ・入場者全員（審判・役員）も PCR 検査を実施してください。

○PCR 検査キットについて

現時点で比較的安く販売しているネット通販業者のご案内

【スタジアム】

<https://www.pcr-kit.net/>

新型コロナウイルス PCR 検査 唾液採取用検査キット（税込み）

5 個セット 12,540 円 1 個あたり 2,508 円

10 個セット 21,780 円 1 個あたり 2,178 円

20 個セット 41,580 円 1 個あたり 2,079 円

【Yahoo!ショッピング】

https://shopping.yahoo.co.jp/search?p=PCR%E6%A4%9C%E6%9F%BB%E3%82%AD%E3%83%83%E3%83%88&cid=&pf=&pt=&area=13&dlv=&first=1&tab_ex=commerce&sc_i=shp_pc_store_searchBox

上記と同じ PCR 検査キットで Yahoo!ショッピングで 1 個販売や 2 個セットなどもあります。

■入館時対応

- ・上記の 2 週間前対応を遵守した者のみ入館を許可いたします。
- ・大会スケジュールを午前の部、午後 1 の部、午後 2 の部に分割し、競技種目を分け、選手入退場を 3 回に分けて、一度に入館できる人数を制限し実施いたします。(参加人数でスケジュールを変更いたします。詳しくは 9 月初頭発表予定の大会競技スケジュール表ご確認ください。)
- ・入館可能人数には制限があり、入館は選手並びに審判数、役員のみとさせていただき、無観客での大会実施といたします。(観戦は Web でのライブ映像発信予定です。)
- ・3 回の選手入退館の際には、入館者の人数把握を武道館側と実行委員会側でチェックいたします。密を避け、係員の指示に従って入館ください。
- ・飛び込み入館は不可とします。
- ・入館時に来場者リストの照合、体温チェックをいたします。また、手指先のアルコール消毒を実施してください。体温 37.5℃以上もしくは体調不良の場合や、直近 2 週間の渡航歴もしくは感染者との濃厚接触者も入館をお断りいたします。
- ・基礎疾患をお持ちの方や 60 歳以上の方の入館もお断りいたします。
ただし、新型コロナワクチン接種記録書のある方は、PCR 検査陰性であればマスク着用して入館を許可いたします。
- ・基本道着着用で入退館をお願いいたします。東京武道館側の規定で一般の更衣室は使用できなく、第一武道場（畳）の正面和室（男子）、中二階和室（女子）を更衣室として使用ください。密を避けるため和室に入室できる人数を限らせていただきます。
- ・選手、審判、役員全員入館中はマスクを常時着用ください。

■会場対応

- ・1 階第一武道場（畳）と 3 階第二武道場（板の間）それぞれに 50 名の人数制限があり、出場選手ならびに待機選手の居場所が決まっています。競技の進行で出場選手の誘導を役員が行いますので、それに従うようにしてください。試合観戦や応援のために居場所の移動は控えてください。
- ・選手控えならびに試合観戦時は密状態を避けるため、1m（半畳）の間隔を取るようになしてください。(観客席等は禁止場所を避けて間隔を空けて着席願います。)
- ・応援は声援を禁止し、拍手のみで行ってください。

■競技進行

- ・例年行われている開会式は簡易的なものにいたします。
- ・閉会式は行わず、競技ごと予選から決勝まで実施し、コート内で審判よりメダル授与を行います。賞状は後日郵送いたします。
- ・最高師範杯ならびに三賞は大会ホームページにて発表し、賞状とトロフィーは後日郵送いたします。

- ・全競技中も常にマスク着用といたします。
競技中もマスク着用のため実戦競技時間を短縮いたします。
個人実戦予選 1 分・3 決決勝 1 分 30 秒（予選での延長戦は行いません。）
団体実戦すべて 1 分
- ・各コートの結果は、競技終了後すみやかに会場内にアナウンスを行います。
- ・会場内での試合結果の掲示は三蜜を避けるために行いません。ネット内でご確認ください。

■競技中

- ・すべての競技において、気合の発声で大きな声を控えてください。
（審判員は気合についての評価は行いません。）
- ・コートごとに手指先の消毒液を設置します。試合終了ごとにご使用ください。
- ・選手系の選手呼び出しは行いません。次試合、次々試合の選手待機場所を設けますので、そこに該当する選手は待機するようにお願いします。選手係が案内いたします。
- ・選手係による選手呼び出しの代わりに選手の確認方法として、所属企業名と氏名を記載したゼッケンを試合開始の立礼前に審判・役員に見せるようにお願いいたします。
- ・礼法で発声しないようにしてください。
- ・対戦後の握手は行わないようにしてください。
- ・赤帯の使いまわしを避けるため、使い捨てできる赤テープを着用ください。（予定）

■審判対応

- ・審判は常時マスク着用いたします。
- ・試合のホイッスルは電子ホイッスルを使用します。
- ・電子ホイッスルや判定の旗は個人使用とし、審判同士の共有はしないようにします。

■退館時対応

- ・出場種目のない選手は、館内の人数制限のために午前の部終了時、午後 1 の部終了時、午後 2 の部終了時に必ず退館ください。それ以外で退館しなければならい方は必ず役員と武道館側に退館する旨をお伝えください。館内の人数管理のためにご協力ください。

■館内の昼食・飲食

- ・館内の昼食と飲食は 1 階の通路内で可能です。（武道場内は飲食禁止）
- ・飲食の際は、マスクを外した私語は厳禁といたします。
- ・昼食中に密にならないように各自間隔を開けてください。
- ・館内エアコンが入っていますが、競技もマスク着用で熱中症のおそれがあり、こまめな水分補給を各自行ってください。

■その他

- ・実戦時の面ピット、胴プロテクターは個人持ちとし、共有を避けてください。
- ・マスクの種類は指定を行いません。但し、フェイスシールド使用は禁止致します。

- ・マスクは必要に応じて適宜交換し、実戦で破れる恐れがあるため予備を持参してください。
- ・ワクチン接種者であっても、変異株の観点から PCR 検査は実施していただきます。
- ・大会中に発熱や体調を崩した場合、速やかに役員に申し出てください。
- ・大会後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染の疑いのある症状がでましたら速やかに日本躰道協会にご連絡ください。

以上

実行委員長 石川欣一